

2 級

答案用紙

第1予想

平成 30 年度
第 151 回 日商簿記試験対策
完全予想模試

(午後 1 時30分開始 制限時間 2 時間)

(実際の試験では、問題用紙および答案用紙に以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<http://www.net-school.co.jp/>

© Net-School

採点欄	
第1問	

平成30年度 完全予想模試・第1予想
第151回対策 答案用紙

受験番号 _____

氏名 _____

生年月日 . . .

2 級 ①

商業簿記

× (ココヲトジル) ×

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号 _____

氏名 _____
生年月日 _____

× (コロヲトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第1予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ②

商業簿記

採点欄	
第2問	

第2問 (20点)

売買目的有価証券

年月日	摘要	借方	年月日	摘要	貸方
29 4 1	前期繰越	()	29 6 12	()	()
30 3 1	当座預金	()	29 10 16	当座預金	()
30 3 31	有価証券評価()	()	30 3 31	次期繰越	()
		()			()

有価証券	¥
------	---

投資有価証券	¥
--------	---

関係会社株式	¥
--------	---

その他有価証券評価差額金	¥
--------------	---

(注) 評価損相当の場合、金額の前に△にて示すこと。

有価証券利息	¥
--------	---

受取配当金	¥
-------	---

有価証券売却()	¥
-----------	---

(注) () 内に「損」または「益」を記入すること。

受験番号

氏名
生年月日

× (コロヲトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第1予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄	
第3問	

第3問 (20点)

損 益 計 算 書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:円)

I	売 上 高	()	
II	売 上 原 価		
1	期首商品棚卸高	()	
2	当期商品仕入高	()	
	合 計	()	
3	期末商品棚卸高	()	
	差 引	()	
4	棚卸減耗損	()	
5	商品評価損	()	()
	()		()
III	販売費及び一般管理費		
1	給 料	844,200	
2	保 険 料	()	
3	退職給付費用	()	
4	減価償却費	()	
5	支払リース料	()	
6	貸倒引当金繰入	()	()
	()		()
IV	営業外収益		
1	受取配当金	13,640	
2	受取利息	()	
3	有価証券評価益	()	
4	為替差益	()	()
V	営業外費用		
1	有価証券売却損	4,200	
2	貸倒引当金繰入	()	()
	()		()
VI	特別利益		
1	国庫補助金受贈益		()
VII	特別損失		
1	固定資産圧縮損		()
	税引前当期純利益		()
	法人税、住民税及び事業税	()	
	法人税等調整額	(△)	()
	()		()

貸借対照表に記載される金額

現金預金	¥
------	---

商 品	¥
-----	---

その他有価証券評価差額金	¥
--------------	---

(注) 評価損相当の場合、金額の前に△にて示すこと。

受験番号 _____

氏名 _____
 生年月日 _____

× (コゴロトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第1予想
 第151回対策 答案用紙

2 級 ④

工業簿記

採点欄	
第4問	
第5問	

第4問 (20点)

問1

予算部門別配賦表

(単位：円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		第1製造部	第2製造部	材料倉庫部	修繕部	工場事務部
部門費	89,040,000	40,740,000	33,600,000	5,600,000	4,200,000	4,900,000
材料倉庫部費						
修繕部費						
工場事務部費						
製造部門費						

問2

第1製造部の予定配賦率 = 円/時間

第2製造部の予定配賦率 = 円/時間

問3

借方科目	金額	貸方科目	金額

問4

借方科目	金額	貸方科目	金額

問5

予算差異 = 円 (有利差異 ・ 不利差異)

操業度差異 = 円 (有利差異 ・ 不利差異)

(有利差異・不利差異) のいずれかを○で囲みなさい。

第5問 (20点)

直接原価計算による損益計算書

(単位：円)

	前々期	前期
売上高	()	()
変動費	()	()
貢献利益	()	()
固定費	()	()
営業利益	()	()

2 級

答案用紙

第2予想

平成 30 年度
第 151 回 日商簿記試験対策
完全予想模試

(午後 1 時30分開始 制限時間 2 時間)

(実際の試験では、問題用紙および答案用紙に以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<http://www.net-school.co.jp/>

© Net-School

採点欄	
第1問	

平成30年度 完全予想模試・第2予想
第151回対策 答案用紙

受験番号 _____

氏名 _____

生年月日 _____

2 級 ①

商業簿記

× (ココヲトジル) ×

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号

氏名

生年月日

× (コゴロツジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第2予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ②

商業簿記

採点欄

第2問

第2問 (20点)

問1

株主資本等変動計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日

(単位：円)

	株 主 資 本				利 益 剰 余 金
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 準 備 金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金 合 計	
当期首残高	6,300,000	1,417,500	0	1,417,500	147,000
当期変動額					
剰余金の配当					()
別途積立金の積立					
新株の発行	()	()		()	
吸収合併	()	()	()	()	
当期純利益					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	()	()	()	()	()
当期末残高	()	()	()	()	()

下段へ続く

上段より続く

	株 主 資 本			株 主 資 本 合 計	評 価 ・ 換 算 差 額 等
	利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計		其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金
	その他利益剰余金				
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	52,500	1,400,000	1,599,500	9,317,000	()
当期変動額					
剰余金の配当	()	()	()	()	
別途積立金の積立	()	()	—	—	
新株の発行				()	
吸収合併				()	
当期純利益	()	()	()	()	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					()
当期変動額合計	()	()	()	()	()
当期末残高	()	()	()	()	()

問2

の れ ん ¥

受験番号

氏名

生年月日

× (コゴロツジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第2予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄

第3問

第3問 (20点)

貸借対照表

平成30年3月31日

(単位:円)

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金預金	()	支払手形	()
受取手形	()	買掛金	()
貸倒引当金	() ()	未払法人税等	()
売掛金	()	リース債務	()
貸倒引当金	() ()	未払費用	()
有価証券	()	流動負債合計	()
商品	()	II 固定負債	
前払費用	()	長期借入金	()
未収収益	()	長期リース債務	()
流動資産合計	()	固定負債合計	()
II 固定資産		負債合計	()
有形固定資産		純資産の部	
建物	()	I 株主資本	
減価償却累計額	() ()	資本金	()
備品	()	利益準備金	()
減価償却累計額	() ()	繰越利益剰余金	()
リース資産	()	株主資本合計	()
減価償却累計額	() ()	純資産合計	()
有形固定資産合計	()		
無形固定資産			
ソフトウェア	()		
無形固定資産合計	()		
投資その他の資産			
投資有価証券	()		
長期性預金	()		
投資その他の資産合計	()		
固定資産合計	()		
資産合計	()	負債及び純資産合計	()

区分式損益計算書に表示される利益

売上総利益	¥
営業利益	¥
税引前当期純利益	¥

受験番号 _____

氏名 _____
生年月日 _____

× (コゴロトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第2予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ④

工業簿記

採点欄	
第4問	
第5問	

第4問 (20点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				

第5問 (20点)

標準製造原価差異分析表 (単位:円)

直接材料費総差異		()
価 格 差 異	()	
数 量 差 異	()	
直接労務費総差異		()
賃 率 差 異	()	
作 業 時 間 差 異	()	
製造間接費総差異		()
予 算 差 異	()	
能 率 差 異	()	
操 業 度 差 異	()	

(注) 不利な差異には△を付けること。

2 級

答案用紙

第3予想

平成 30 年度
第 151 回 日商簿記試験対策
完全予想模試

(午後 1 時30分開始 制限時間 2 時間)

(実際の試験では、問題用紙および答案用紙に以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<http://www.net-school.co.jp/>

© Net-School

採点欄	
第1問	

平成30年度 完全予想模試・第3予想
第151回対策 答案用紙

受験番号 _____

氏名 _____

生年月日 _____

2 級 ①

商業簿記

× (ココヲトジル) ×

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号

氏名

生年月日

×

(コゴロトジル)

×

平成30年度 完全予想模試・第3予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ②

商業簿記

採点欄

第2問

第2問 (20点)

(1)

総勘定元帳

買掛金

年	月	日	摘要	借方	年	月	日	摘要	貸方
29	2	28	普通預金		29	1	1	前期繰越	
	12	31	次期繰越						
						12	31	為替差損益	

商品

年	月	日	摘要	借方	年	月	日	摘要	貸方
29	1	1	前期繰越		29	2	1	売上原価	
	4	30							
						12	31	次期繰越	

機械装置

年	月	日	摘要	借方	年	月	日	摘要	貸方
29	11	1							
						12	31	次期繰越	

(2)

① 当期の売上総利益 ￥ _____

② 当期の為替差損 ￥ _____

受験番号 _____

氏名 _____
生年月日 _____

× (コゴトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第3予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄	
第3問	

第3問 (20点)

[設問1]

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額

[設問2]

連結損益計算書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日 (単位：千円)

I 売上高	()
II 売上原価	()
売上総利益	()
III 販売費及び一般管理費	()
営業利益	()
営業外収益	()
営業外費用	()
当期純利益	()
非支配株主に帰属する当期純利益	()
親会社株主に帰属する当期純利益	()

連結貸借対照表

平成30年3月31日

(単位：千円)

資産	金額	負債・純資産	金額
諸資産	()	諸負債	()
売掛金	()	買掛金	()
貸倒引当金	(△)	資本金	()
商品	()	資本剰余金	()
のれん	()	利益剰余金	()
		非支配株主持分	()
合計	()	合計	()

受験番号

氏名

生年月日

× (コゴロトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第3予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ④

工業簿記

採点欄

第4問

第5問

第4問 (20点)

問1

6月の月末仕掛品原価 = 円

6月の月末製品原価 = 円

問2

製造原価報告書

(単位:円)

I 直接材料費	()
II 直接労務費	()
III 製造間接費	()
当月総製造費用	()
月初仕掛品棚卸高	()
合計	()
月末仕掛品棚卸高	()
当月製品製造原価	()

損益計算書

(単位:円)

I 売上高	15,400,000	
II 売上原価		
月初製品棚卸高	()	
当月製品製造原価	()	
合計	()	
月末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()

(以下略)

第5問 (20点)

問1 個

問2 円

問3 %

問4 円

問5 円

2 級

答案用紙

第4予想

平成 30 年度
第 151 回 日商簿記試験対策
完全予想模試

(午後 1 時30分開始 制限時間 2 時間)

(実際の試験では、問題用紙および答案用紙に以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<http://www.net-school.co.jp/>

© Net-School

採点欄	
第1問	

平成30年度 完全予想模試・第4予想
第151回対策 答案用紙

受験番号 _____

氏名 _____

生年月日 _____

2 級 ①

商業簿記

× (ココヲトジル) ×

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号

氏名

生年月日

× (コゴロトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第4予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ②

商業簿記

採点欄

第2問

第2問 (20点)

問1

建物の減価償却費の総額 ¥

問2

車両運搬具の減価償却費の総額 ¥

問3

備 品

年月日	摘要	借方	年月日	摘要	貸方
29 4 1	前期繰越	()	30 3 31	次期繰越	()
29 10 1	()	()			
		()			()

備品減価償却累計額

年月日	摘要	借方	年月日	摘要	貸方
30 3 31	次期繰越	()	29 4 1	前期繰越	()
			30 3 31	()	()
		()			()

ソフトウェア

年月日	摘要	借方	年月日	摘要	貸方
29 4 1	前期繰越	()	30 2 1	()	()
30 2 1	()	()	30 3 31	()	()
			30 3 31	次期繰越	()
		()			()

受験番号

氏名

生年月日

× (コゴソトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第4予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ③

商業簿記

採点欄

第3問

第3問 (20点)

貸借対照表

平成30年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流 動 資 産		I 流 動 負 債	
現金預金 ()		支払手形	525,000
受取手形 ()		買掛金	()
貸倒引当金 () ()		未払法人税等	()
売掛金 ()		()引当金	()
貸倒引当金 () ()		流動負債合計	()
製品 ()		II 固 定 負 債	
仕掛品 ()		長期借入金	()
材料 ()		()引当金	()
短期貸付金 ()		固定負債合計	()
貸倒引当金 () ()		負債の部合計	()
流動資産合計 ()		純 資 産 の 部	
II 固 定 資 産		I 株 主 資 本	
建物 ()		資本金	12,600,000
減価償却累計額 () ()		利益剰余金	1,395,450
機械装置 ()		繰越利益剰余金	()
減価償却累計額 () ()		株主資本合計	()
固定資産合計 ()		純資産の部合計	()
資産の部合計 ()		負債及び純資産合計	()

区分式損益計算書に表示される利益

売上総利益	¥
営業利益	¥
経常利益	¥
当期純利益	¥

受験番号 _____

氏名 _____
 生年月日 _____

× (コゴロトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・第4予想
 第151回対策 答案用紙

2 級 ④

工業簿記

採点欄	
第4問	
第5問	

第4問 (20点)

問1

直接材料		(単位：円)	
前月繰越	294,000	消費高	()
仕入高	()	原価差異	()
		次月繰越	231,000
	()		()

賃金・給料(直接工)		(単位：円)	
支払高	448,000	前月繰越	()
次月繰越	()	消費高	()
		原価差異	()
	()		()

製造間接費		(単位：円)	
実際発生額	1,050,000	予定配賦額	()
	()	原価差異	()
			()

仕掛品		(単位：円)	
前月繰越	280,000	当月完成高	()
直接材料費	()	次月繰越	()
直接労務費	()		
製造間接費	()		
	()		()

問2

予算差異 = 円 (借方差異 ・ 貸方差異)

いずれかを○で囲むこと

操業度差異 = 円 (借方差異 ・ 貸方差異)

いずれかを○で囲むこと

第5問 (20点)

通常、不可避免的に生ずる仕損は、(①) とよばれる。それが生じたために増加した原価である (②) は、製品原価性をもつために良品が負担すべきであるが、いつ発生したかによって負担先が異なる。②は、第1工程では (③) のみに負担させるが、第2工程では③と (④) の両者に負担させる。

第1工程の月末仕掛品原価は (⑤) 円、完成品総合原価は (⑥) 円である。

第2工程の当月製造費用の前工程費は (⑦) 円、第2工程の月末仕掛品原価は (⑧) 円、完成品総合原価の内訳は前工程費が (⑨) 円、加工費が (⑩) 円である。

2 級

答案用紙

ウラ予想

平成 30 年度
第 151 回 日商簿記試験対策
完全予想模試

(午後 1 時30分開始 制限時間 2 時間)

(実際の試験では、問題用紙および答案用紙に以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<http://www.net-school.co.jp/>

© Net-School

採点欄	
第1問	

平成30年度 完全予想模試・ウラ予想
第151回対策 答案用紙

受験番号 _____

氏名 _____

生年月日 . . .

2 級 ①

商業簿記

× (ココヲトジル) ×

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号

氏名

生年月日

平成30年度 完全予想模試・ウラ予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ②

採点欄

第2問

× (コロハツジル) ×

商業簿記

第2問 (20点)

連結第2年度

連結精算表

(単位：千円)

科 目	個別財務諸表		修正・消去		連結財務諸表
	P 社	S 社	借 方	貸 方	
貸借対照表					連結貸借対照表
諸 資 産	649,600	319,200			
売 掛 金	210,000	140,000			
貸 倒 引 当 金	△ 2,100	△ 1,400			△
商 品	315,000	126,000			
土 地	52,500	21,000			
S 社 株 式	189,000				
長 期 貸 付 金	35,000				
[]					
資 産 合 計	1,449,000	604,800			
諸 負 債	(252,000)	(78,400)			()
買 掛 金	(100,800)	(107,100)			()
長 期 借 入 金		(35,000)			
資 本 金	(882,000)	(210,000)			()
資 本 剰 余 金	(63,000)	(29,400)			()
利 益 剰 余 金	(151,200)	(144,900)			()
非 支 配 株 主 持 分					()
負債・純資産合計	(1,449,000)	(604,800)			()
損益計算書					連結損益計算書
売 上 高	(1,512,000)	(1,134,000)			()
売 上 原 価	1,136,100	907,200			
販売費及び一般管理費	315,000	170,100			
営 業 外 収 益	(88,200)	(63,000)			()
営 業 外 費 用	12,600	6,300			
特 別 利 益	(2,100)				
[] 償却					
当 期 純 利 益	(138,600)	(113,400)			()
非支配株主に帰属する当期純利益					
親会社株主に帰属する当期純利益					()
株主資本等変動計算書					連結株主資本等変動計算書
利益剰余金当期首残高	(96,600)	(63,000)			()
配 当 金	84,000	31,500			
親会社株主に帰属する当期純利益	(138,600)	(113,400)			()
利益剰余金当期末残高	(151,200)	(144,900)			()
非支配株主持分当期首残高					()
非支配株主持分当期変動額					()
非支配株主持分当期末残高					()

受験番号

氏名

生年月日

× (コゴロトジル) ×

平成30年度 完全予想模試・ウラ予想
第151回対策 答案用紙

2 級 ④

工業簿記

採点欄

第4問

第5問

第4問 (20点)

(1)

直接原価計算による損益計算書

			(単位:円)
I	売上高		7,049,000
II	変動売上原価		
	1 期首製品棚卸高	()	
	2 当期製品変動製造原価	()	
	合計	()	
	3 期末製品棚卸高	()	()
	変動製造マージン		()
III	変動販売費		458,500
	貢献利益		()
IV	固定費		
	1 製造固定費	()	
	2 固定販売費・一般管理費	616,700	()
	営業利益		()

(2)

全部原価計算による損益計算書

			(単位:円)
I	売上高		7,049,000
II	売上原価		
	1 期首製品棚卸高	()	
	2 当期製品製造原価	()	
	合計	()	
	3 期末製品棚卸高	()	()
	売上総利益		()
III	販売費及び一般管理費		()
	営業利益		()

第5問 (20点)

製品Nの完成品総合原価 円

製品Nの完成品単位原価 円/個

製品Sの完成品総合原価 円

製品Sの完成品単位原価 円/個

月次損益計算書(一部)

			(単位:円)
I	売上高	()	
II	売上原価		
	月初製品棚卸高	1,971,200	
	当月製品製造原価	()	
	合計	()	
	月末製品棚卸高	()	()
	売上総利益		()